



# ディンプル取替シリンダー LS5/LS4/LS3

## 取付説明書 及び 錠前取扱上の注意事項

本書は必ず御施主様または御入居様で保管して下さい。

当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。製品を永く安全にご使用頂くために、この取扱上の注意事項を必ずお読み頂き、正しくお取扱い下さい。また、本書はいつでも見られる所に保管して頂きますようお願いいたします。



### ● 作業中・使用者の傷害防止のために

- ①扉は取替作業終了まで半開きの状態で固定して下さい。作業中に扉が開ると入室できなくなる恐れがあります。
- ②取替作業中は作業員以外が周辺に近づいたり、立ち止まらないように注意して下さい。
- ③錠前の受け金具（ストライク）の穴に指を入れしないで下さい。指を切る恐れがあります。
- ④錠前のハンドルやデットボルト、ラッチボルトにぶつからないように気を付けて下さい。当たって怪我をする恐れがあります。
- ⑤ハンドルやノブ、シリンダーなどにぶら下がったり、足場したり、物を引っ掛けたりしないで下さい。危険なばかりか錠前が正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ⑥指定以外のネジを外したり、錠前及びシリンダーの分解はしないで下さい。中の部品が飛び出して怪我をしたり正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。

### ● 錠前の損傷防止のために

- ①錠穴に油や異物を入れしないで下さい。異物が詰まると鍵の操作ができなくなります。鍵の抜き差しや回転操作が悪くなったなら、鉛筆（軟らかい芯）の粉や黒鉛粉を錠穴に入れて下さい。油は注入直後は良くてもホコリを吸着しかかって動きを悪くしますので絶対使用しないで下さい。
- ②シリンダーは時々、やわらかい布で空拭きする程度の掃除をして下さい。シリンダーの表面に汚れ、ホコリなどを付着したまま放置しますと変色、腐食の原因になります。洗浄の際、酸やアルカリ、塩素などの化学薬品等で洗浄しないで下さい。また直接水をかけないで下さい。
- ③複製キーをご使用の際はキーのバリ、精度によってはシリンダーの作動へ影響をおよぼすことがありますので注意して下さい。

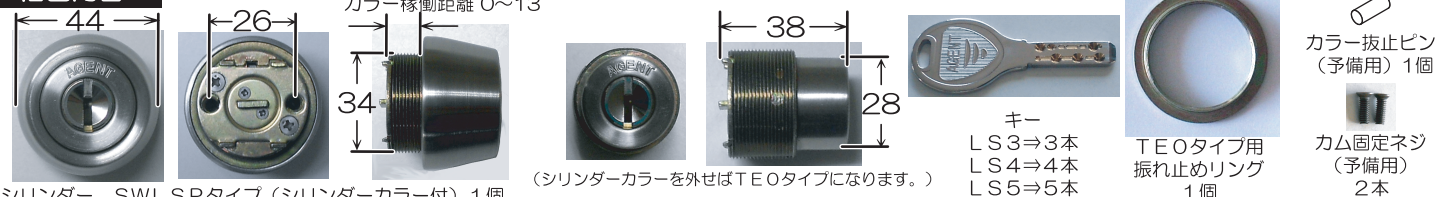
### ● 盗難、悪用防止のために

- ①施錠忘れによる盗難が多くありますので、施錠の際は必ず確認して下さい。
- ②鍵に使用場所が分かる表示を付けないようにして下さい。紛失時に悪用される恐れがあります。
- ③スペアキーは大切に保管、管理しておいて下さい。

### ● その他

- ①取替えが困難になった場合は、取替え作業を中止し、元の状態に戻して、ご購入店までご相談下さい。
- ②鍵が回らない故障が発生した時には速やかに管理事務所、施工業者にご相談して下さい。
- ③スペアキーをご注文される際は、ご購入店まで申し付けをお願いします。

### 梱包内容



## 取付方法 MIWA (美和ロック) SWL SP (TE22) タイプ 扉厚30~42mm (シリンダーカラーありタイプ)

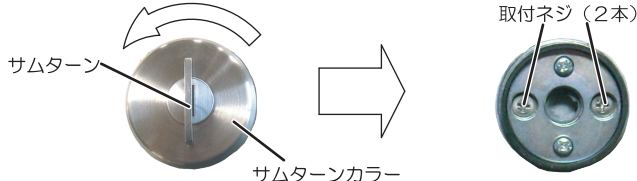
- 1 (注意1) 扉は取替が完了するまで開けた状態で閉まらないようにして下さい。  
(注意2) ケースフロントは取り外さないようにして下さい。  
(注意3) シリンダーからキーを抜いた状態で取替え作業を行ってください。

●室内側サムターンの取付ネジ(2本)を外します。  
(注意4) ネジを外す時は外側のシリンダーが落下しないように注意して下さい。  
(注意5) 外した取付ネジ(2本)は再度使用しますので、なくさないようにして下さい。

### ▶ 取付ネジがサムターンカラーにより隠れている場合・・・

- ①あるいは②の方法でサムターンカラーを外します。  
①ねじ込み型：サムターンカラーを左方向に回転させサムターンカラーを取り外します。
- ②はめ込み型：サムターンカラーの根本に窪みが有りますので、マイナスドライバーでこじって取り外します。

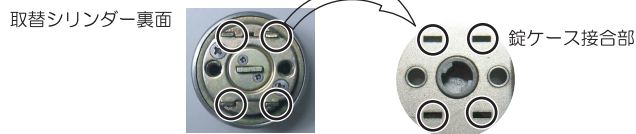
< 下図はねじ込み型サムターンカラーです。 >



- 2 ● 取替シリンダーの刻印 [AGENT] を上にして、シリンダーカラーを左方向に回転し最大限に緩めます。

(注意1) シリンダーカラーが外れる場合は裏面TEO取付方法の2番を参照しカラー抜止ピンの有無を確認してください。無い場合は予備用のカラー抜止ピンを挿入してください。カラー抜止ピンが下がることによりカラーが外れないようにしています。

- 取替シリンダー裏面の4本の爪が錠ケース側の4箇所(穴)に納まるようにはめ込み、扉の内側より取付ネジ(2本)で締めがたつきが無い程度で固定します。  
(注意2) 取付ネジは左右均等に締め、強く締め過ぎないように注意してください。(強く締め過ぎると扉がたわんだ状態になる場合があります。)



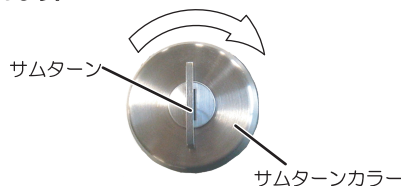
- 3 ● 緩めておいたシリンダーカラーを右方向に回転しシリンダーカラーと扉の隙間を無くして、しっかり固定します。  
取付ネジが緩いかどうか確認し、緩いようでしたら少し締め付けてください。



< 参考 >  
LS5シリンダーには"05"の刻印があります。

- サムターンカラーがある場合は取り付けてください。サムターンは解錠時「縦」施錠時「横」になるように取り付けてください。

< 右図はねじ込み型サムターンカラーです。 >



- 4 ● 動作確認をしてしてください。

▶ 正常に動作しない場合：裏面”動作確認で正常に動作しない場合には・・・”を参考にしてください。

# 取付方法 MIWA (美和ロック) TEO (LIX) タイプ 扉厚35~45mm (シリンダーカラーなしタイプ)

1

(注意1) 扉は取替が完了するまで開けた状態で閉まらないようにしてください。  
(注意2) ケースフロントは取り外さないようにしてください。  
(注意3) シリンダーからキーを抜いた状態で取替え作業を行ってください。

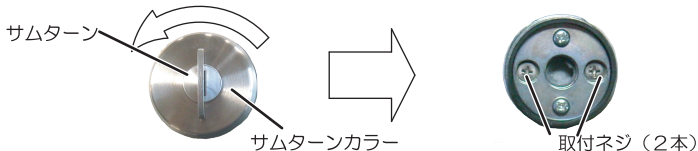
●ハンドル、座を取り外します。(基本的に内部側の外観に付いているネジを外せばハンドル、座は取り外すことができます。)

●室内側サムターンの取付ネジ(2本)を外します。  
(注意4) ネジを外す時は外側のシリンダーが落下しないように注意してください。  
(注意5) 外した取付ネジ(2本)は再度使用しますので、なくさないようにしてください。

▶取付ネジがサムターンカラーにより隠れている場合・・・

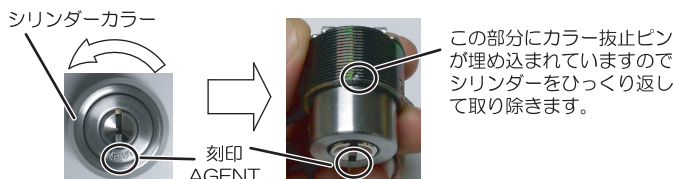
- ①あるいは②の方法でサムターンカラーを外します。
  - ①ねじ込み型：サムターンカラーを左方向に回転させサムターンカラーを取り外します。
  - ②はめ込み型：サムターンカラーの根本に窪みがありますので、マイナスドライバーでこじって取り外します。

<下図はねじ込型サムターンカラーです。>



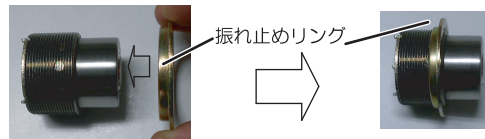
2

●取替シリンダーの刻印【AGENT】を下にして、シリンダーカラーを左方向に回転し取り外します。  
シリンダーカラーを取り外しましたら、刻印【AGENT】を上にしてカラー抜止ピンを取り除きます。



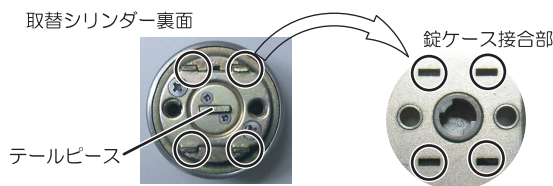
(注意1) 取外したシリンダーカラーとカラー抜止ピンはTEO(LIX)タイプでは使用致しません。SWLSP(TE22)タイプで使用するには必要となります。

●付属している振れ止めリングを下図のように取替シリンダーに装着します。



3

●取替シリンダーの刻印【AGENT】を上にしします。  
取替シリンダー裏面の4本の爪が錠ケース側の4箇所穴に納まるようにはめ込み、扉の内側より取付ネジ(2本)で締めがたつきが無い程度で固定します。  
(注意1) 取付ネジは左右均等に締め、強く締め過ぎないように注意してください。(強く締め過ぎると扉がたわんだ状態になる場合があります。)  
●振れ止めリングを右方向に回転させ扉との隙間を無くすように調整します。



4

- 1. で外したハンドル、座を再び取付ます。サムターンは解錠時「縦」施錠時「横」になるように取付けてください。
- 動作確認をしてしてください。
- ▶正常に動作しない場合  
下記の”動作確認で正常に作動しない場合には・・・”を参考にしてください。

## 動作確認で正常に動作しない場合には・・・

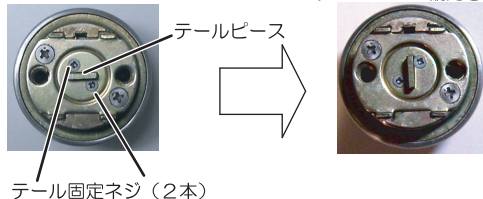
●シリンダーが固くて回りにくい

シリンダー裏面の4本の爪やカムが、うまくケースの穴にはまっていないことが考えられます。ビスを強く締めすぎたり、サムターンのカムバーの位置が正しくセンターに来ていない場合などにも、そのような状態になることがあります。いったん緩めて、確かめてください。

●施錠状態でキーが抜けない・サムターンが回らない

横向きのテールピースをテール固定ネジ(2本)を外して縦向きに付け替えます。

<テールピース横向き> <テールピース縦向き>

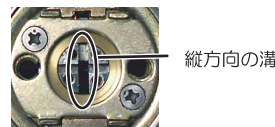


テールピース付け替え方法

1.テール固定ネジを取り外します。

(注意1) シリンダーからキーを抜いた状態で付け替え作業を行ってください。  
(注意2) カム固定ネジ(2本)のネジ頭を潰さずに取外すには#1番のドライバーが適しています。ドライバーをネジ頭にしっかり押し当て左方向に回転します。

2.テールピースを縦方向の溝にはめます。

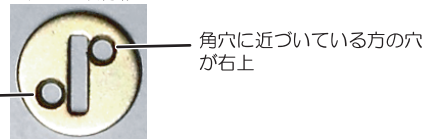


3.テール取付板をはめます。

(注意3) テール取付板の皿穴のある面を表面とし右図の向きにはめます。

角穴より少し離れている方の穴が左下

<テール取付板>



4.テール固定ネジを締め付けます。

ネジ頭が潰れている場合は予備のネジを使用してください。2本を均等に締めます。ドライバーは強く押し当て緩みの無いようにしてください。